学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法
科目コード：130040

公衆衛生看護方法論Ⅲ Community Health Nursing Ⅲ

担当教員	金子 紀子、室野奈緒子、野川ゆみ				
実務経験	地方自治体等勤務経験のある教員が担当している。				
開講年次	3年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	対象別地域看護活動、母子保健指導、成人保健指導、高齢者保健指導、精神保健指導、障害者（児）保健指導、難病保健指導、感染症保健指導、学校保健活動、産業保健活動				
学習目的・目標	【目的】 地域で生活する個人や家族、集団、組織に対して、その健康課題に応じた公衆衛生看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能を学習する。ライフサイクルと健康課題、活動の場ごとに学習する。 【目標】 母子保健福祉活動及び母子の保健指導に必要な知識・技術を説明できる。 成人・高齢者保健福祉、精神保健福祉、障害者保健福祉における公衆衛生看護活動の展開方法を理解し、看護職の役割・機能について述べることができる。 感染症の保健指導及び感染症の予防や蔓延予防に必要な知識・技術を説明できる。 難病対策における看護職の役割・機能について述べることができる。 学校保健の概要及び養護教諭の職務内容について説明できる。 産業保健の概要及び労働者の生活･労働環境と健康問題を理解し、健康の保持･増進を支援する産業看護職の役割について、述べることができる。				

授業計画・内容

回	内容
1	オリエンテーション 母子保健福祉対策と母性各期、乳幼児期の保健活動
2	成人保健福祉対策と成人期の保健活動・保健指導 高齢者保健福祉対策と高齢者の保健活動・保健指導
3	障害者保健福祉対策と障害者の生活上の障害と保健指導 精神障害者保健指導に関わる援助技術･コミュニケーション技術
4	難病患者の生活と保健指導 感染症保健活動
5-6	学校保健の概要、養護教諭の職務内容他
7-8	産業保健の概要、産業看護職の職務内容他

教科書	松本正己著者代表：標準保健師講座３ 対象別公衆衛生看護活動（医学書院） 標美奈子著者代表：標準保健師講座１ 公衆衛生看護学概論（医学書院） 中村裕美子著者代表：標準保健師講座２ 公衆衛生看護技術（医学書院） 国民衛生の動向（厚生統計協会）最新版
参考図書等	宮﨑美砂子他著：最新公衆衛生看護学 各論１（日本看護協会出版会） 宮﨑美砂子他著：最新公衆衛生看護学 各論２（日本看護協会出版会） 荒賀直子他編：公衆衛生看護学.jp（インターメディカル） 公衆衛生マニュアル（南山堂） 保健師業務要覧（日本看護協会出版会）
評価指標	定期試験の結果100％で評価する。
関連科目	地域看護学概論、公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅱ演習・Ⅲ演習、公衆衛生看護学実習、コミュニティ政策論、公衆衛生学、母性看護学、小児看護学、老年看護学、精神看護学の各科目
教員から学生へのメッセージ	公衆衛生看護方法論Ⅲを学ぶにあたっては、地域看護学概論および公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅱ演習を振り返り、さらに広い視野、柔軟な発想を持って学習に臨んでいただきたいと思います。